

- 会員番号 PE-0246 氏名 西牧 良一
- 専門分野 Environment
- 保有資格 環境計量士（濃度）、公害防止管理者（大1・水1）、
作業環境測定士（特化・有機）、エネルギー管理士
- PE 登録日 2014 年8 月25 日（Texas 州）



I. Texas 州を選んだ理由

石油天然ガス開発企業に勤めているため仕事で繋がりの深い州であること、
またSSN なしでもPE が取得できることなど。

II. 申請手続きの確認

Texas Board of Professional Engineers (TBPE)のWebsite から、申請手続きの流れや必要書類を確認し、申請書類をある程度揃えた後、同Website にてOnline 申請を開始した。

<https://engineers.texas.gov/index.htm>

III. 申請

(1) Supplementary Experience Record (SER)

SER はTBPE のsample を参考にして、従事した過去の業務内容をこれまでのJob Title 毎に1 枚ずつに纏めた。

(2) Reference Statement

3 名のPE の方にReference Statement をお願いした。依頼する方には、直接お会いして、あるいはSkype や補足資料などにてSER 内容を説明し、全てのReference の方に理解してもらえるように努めた。

(3) ABET Credentials Evaluations

TBPE が認定するABET 認証機関であるFCSA(Foreign Credentials Service of America)に Credentials Evaluations を依頼した。FCSA へ申請後、大学に卒業証明書（英文）、成績証明書（英文）、TBPE 様式のOfficial Transcript Request を厳封して郵送してもらい、FCSA に郵送した。

(4) Criminal History Record Check (CHRC)

Finger Applicant Service of Texas (FAST)に申請し、ORI#をまず取得した。その後、警察署犯罪証明係に事情を説明してアポを取り、FBI のweb からForm(FD-258)をdownload し印刷したInk Card に、左右10 指の指紋をその係の人に取ってもらった。Morpho Trust USA にInk Card、Passport 写真、申請書を送り、無事に登録完了。

(5) Ethics Exam

TBPE Online でExam を実施し、合格証をPDF 化し、TBPE に郵送した。

(6) Official Transcript Request

大学から卒業証明書（英文）、成績証明書（英文）を直接TBPE に郵送してもらった。

(7) Result Notification

PE 試験結果についてはTBPE にNCEES のweb にて確認してもらい、FE 試験結果についてはNCEES のExam 担当から直接TBPE へ通知してもらった。

(8) Verification of Proficiency of English

会社で同僚のUK CE(Chartered Engineer)にLetter を作成してもらい、TBPE に郵送した。

(9) Working VISA

Non U.S. citizen がPE 登録するにはlegally allowed to work in the U.S を証明するVISA/social security card/ driver license の送付がTBPE から指示された。VISA などを取る予定もない旨をTBPE に相談した結果、実状、法令遵守やPassport No を記載したStatement を提出することで受理された。

IV. 評価 (Technical Review)

TBPE Administrator から書類が全て揃ってTechnical Review に入ったという情報を受けてから、1週間ほど経過した後、承認されたと通知がきた。その2 週間後にPE のCertificate を受領した。

V. PE Stamp 登録

Stamp はweb で購入し、押印して顔写真を貼った申請書をPDF にしてE メールで送付した。

VI. 申請にかかった時間ならびに所感

申請から登録までの活動内容ならびにそれらの体験記を時系列に下表のとおり纏める。

時期	活動内容	体験記
2014年2月	申請確認、Form 下書き	未知の提出書類群に圧倒されるも、真剣に向き合えば対応できる内容であることがわかった。
2014年2-3月	SER 作成、Ref 向けSER 補足資料（和文）作成	TBPE の Sample 様式に従い、かつ主体性や具体性を考慮した文章に纏めた。
2014年3-4月	Ref 探し・面会・説明	現職、前職、JSPE あらゆる手段から探した。JSPE はとても頼りになる。
2014年4月上	ABET 認証申請	大学の卒業証・成績証（共に英語）を送るだけで簡単に認定された。シラバスの英訳はしていない。
2014年4月中	Online 登録開始・支払	システムエラーが初期に数回あり焦ったが、その都度 TBPE に修正してもらった。

2014年4月 下	CHRC 申請	FBI は珍しいようで警察署には親切に対応していただいた。指紋係による署名は公務外なので空白とし、その旨を申請時に記した。
	Ref への SER 署名依頼	Reference の親切な対応に今でも感謝している。
	Ethic Exam	同じ問題が web から入出できるので予め解いておいた。TBPE Rules を見ながら解き始めると結構面白い。
2014年5月 上	English 能力証明	同僚の CE に sample を見せ、letter を作成してもらった。
2014年5月 中	FE, PE 試験合格証明	PE 試験結果は NCEES の website で確認できたが、FE 試験結果(2010年4月実施)は web 上になかった。よって NCEES の JPEC 担当に FE 試験結果の TBPE への送付を何回も依頼したが無反応、かなり時間がとられた。NCEES に直接アクセスしたらすぐに対応してもらった。
2014年7月 上	Working VISA	米国 VISA 取得の計画もなく焦ったが、TBPE の要求どおり、法令に従い労働許可を取るまで米国で働かない等 declare した statement を送ることで無事に受理された。
2014年8月 末	Approved	質問もなくあっさり通過した。

VII. これからPE 登録される方へ

2011年1月にPE試験に合格してから、気が付けば約3年の年月が経っていました。仕事や家庭が忙しい、Referenceを頼めるPEがないなどを理由に時間をかけて準備していたら、初心を忘れて登録する気力も少し失せ始めていました。これでは駄目だと思い、2014年の年初に「今夏までにPEを取る」という目標を定め、2月から登録手続きの確認を本格的に開始し、同年8月に目標どおりPE登録することができました。

後から振り返ると、私の登録を妨げていた最大要因は取得目標の期日を決めてなかったことでした。仕事では期日とさんざん戦っているのに私事となれば適当でした。目標期日を定めると情報収集が迅速かつ丁寧になり、様々な課題が見えてきました。私の最大の課題はReferenceを見つけることでしたが、根本の問題は、自分に危機感が足りないことであり、周りにReferenceがないと勝手に思い込んでいたことでした。Referenceの課題については、前職の会社、JSPE、現職の米国事務所や請負会社など、自分の業務を理解してくれるPEがいそうな組織の知り合いにコンタクトするなどして、最終的に手を差し伸べてくれるPEを見つけることができました。

最後に、この私の経験記が試験合格から未だ登録されてない方への参考になれば幸いです。また、私事の目標はやはり年初に決めるのがお勧めです。